

平成 28 年度 相武台支部ジュニア親善野球大会

【大会日程】

- 1 抽選会及び開会式 平成 28 年 8 月 28 日(日) 18:30～ (相武台団地自治会館)
- 2 開催日 平成 28 年 9 月 10 日、11 日、17 日、18 日の 4 日間
18 日は準決勝 2 試合、決勝 1 試合を実施。終了後ベスト 4 のチームが参加して閉会式
9 月 19 日、22 日、10 月 1 日、2 日を予備日とする
- 3 試合方式 トーナメント制
- 4 試合会場 緑台小、もえぎ台小、相武台小。各試合の会場は後日配布のトーナメント表を参照
- 5 参加費 6000 円 抽選日に納める事

【大会要項】

- 1 公認野球規則、全軟連規則、同取り決め事項及び大会規則を適用とする。
- 2 全試合 5 イニング、または 60 分を超えて新しいイニングには入らない。
- 3 塁間 21m、投手板から本塁間 14m、投手板を中心に 40 m 外野に向かい円を描いた地点をホームランとする。ダイレクトでホームランラインを超えた打球を打った選手にはメダルを授与する。
- 4 得点差によるコールド試合は適用しない。
- 5 投手の投球制限は 1 日 5 イニングまでとし、1 球でも投球した際は 1 イニングとみなす。
- 6 ボークについては、1 回目は指導とし 2 回目から適用する。
- 7 優勝、準優勝チームには楯、賞状、メダル、同率 3 位チームには楯、賞状を授与する。
優勝チームより最優秀選手 1 名、その他チームより敢闘賞 1 名を選出し記念品を授与する。
受賞者選考は各チーム監督に一任する。
- 8 選手交代は監督または当該選手が球審に告げ、交代選手は背番号を球審に提示すること。
- 9 抗議は監督のみとし、それ以外の抗議は認めない。
- 10 ベンチ入りの選手は 20 名までとする。
選手以外のベンチ入りは監督、スコアラー、マネージャー、熱中症対策のための大人 2 名を含む 8 名までとする。
- 11 メンバー表交換は試合開始予定時刻の 30 分前にバックネット裏本部にて行う。
メンバー表は各チーム 3 枚用意する。
- 12 ロジンは各チーム用意したものを使用する。
- 13 試合球は各チーム新球 2 球を試合ごとに用意する事。
- 14 ネットはバックネット両サイドに張るものとする。
- 15 打順表用紙は規定のものを使用し、氏名には振り仮名を記載する事。控え選手はカタカナで記載。
- 16 組み合わせ表の若い方を 1 塁側ベンチとする。
- 17 試合開始時に選手が 9 名に満たない場合不戦敗とするが、試合をエキシビジョンとして行うことは両監督の同意があれば差し支えない。
- 18 バッテリーを除く守備位置に、5 年生の女子の参加を許可する。
- 19 試合終了時同点の場合は特別ルール 1 イニングのみ適用する。それでも勝敗がつかない場合は抽選とする。
- 20 当日試合に参加できないチームは棄権とする。尚、棄権した場合参加費は返納しない。
雨天中止以外で試合日の変更は行わない。同日での時間調整のみ考慮する。

【注意事項】

- 1 監督、コーチは背番号のついているユニフォームを着用のこと。
- 2 試合の審判 4 名は各チームから 2 名ずつ選出すること。担当は後日配布の日程表参照。
- 3 各試合会場の設営は各試合会場第 1 試合の 2 チームから各 2 名を選出し相武台支部役員とともに設営を行う。
- 4 試合終了後、次の試合のために速やかにベンチをあげる事。
- 5 雨天中止の場合は、当該役員にて第 1 試合開始時間の 1 時間 30 分前に集合し、協議のうえ決定する。
なお中止の場合は原則として試合開始時刻 1 時間前までに連絡する。
- 6 各試合会場とも駐車場が狭いため各チーム協力の上、車の台数を案内します。
*場所によっては車の台数を制限させてもらう場合があります。
- 7 試合前の練習ではバットの使用を禁止します。
- 8 各チームで球審の道具の準備をしてください。